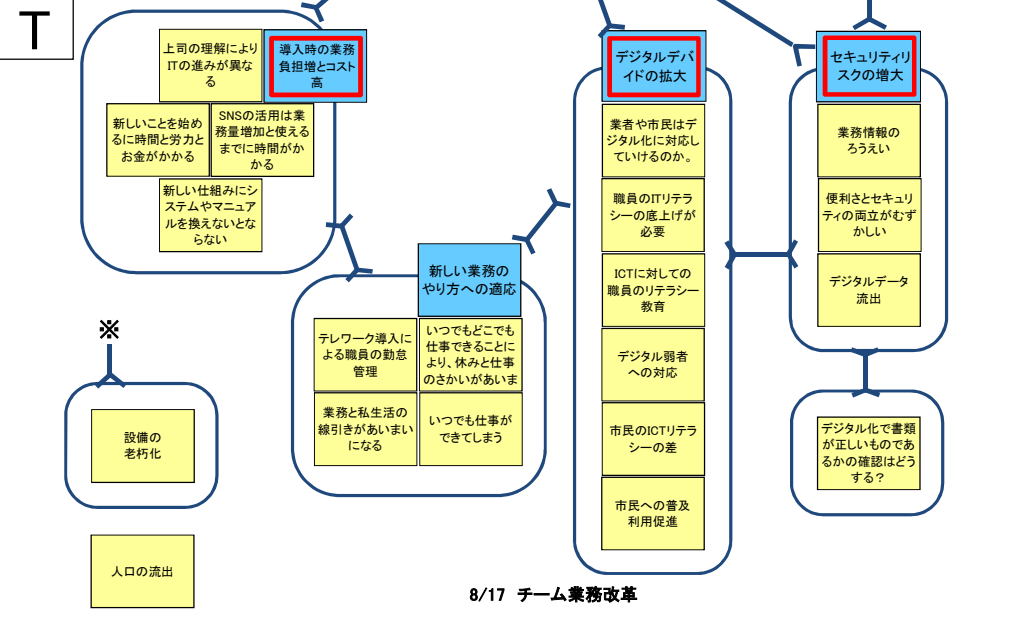
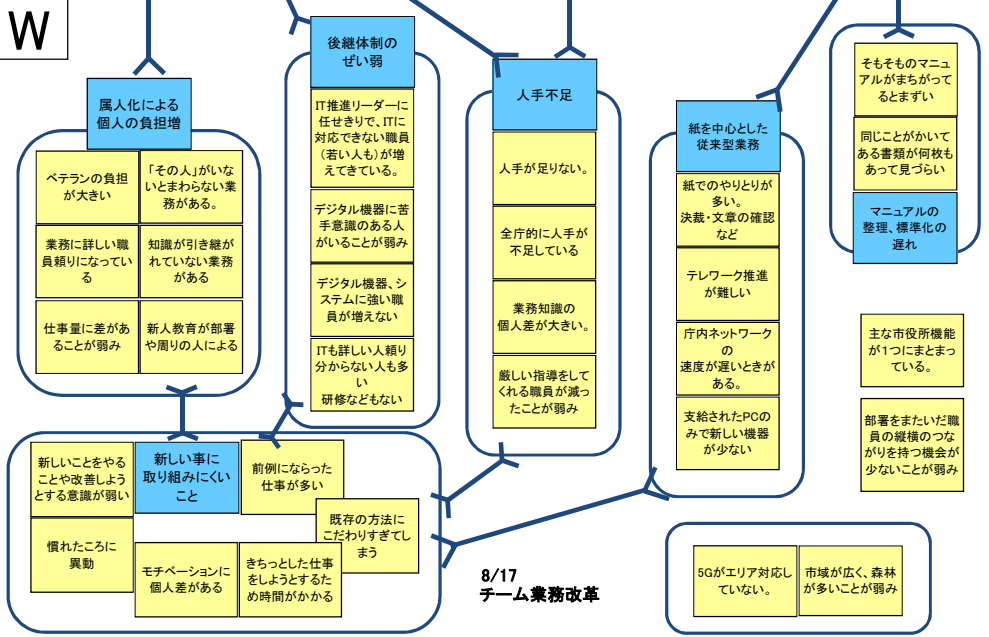
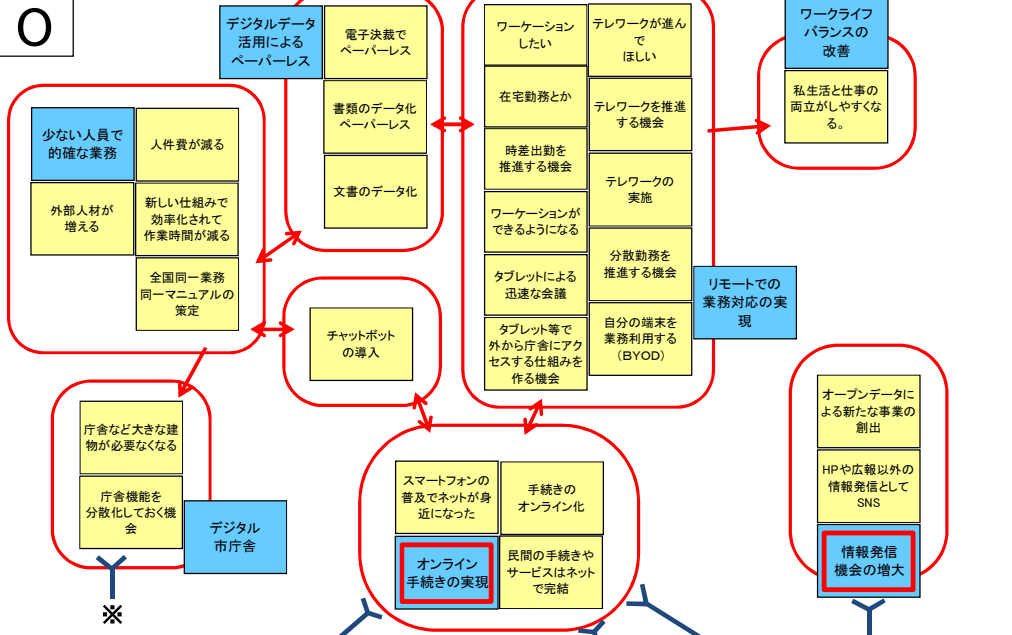
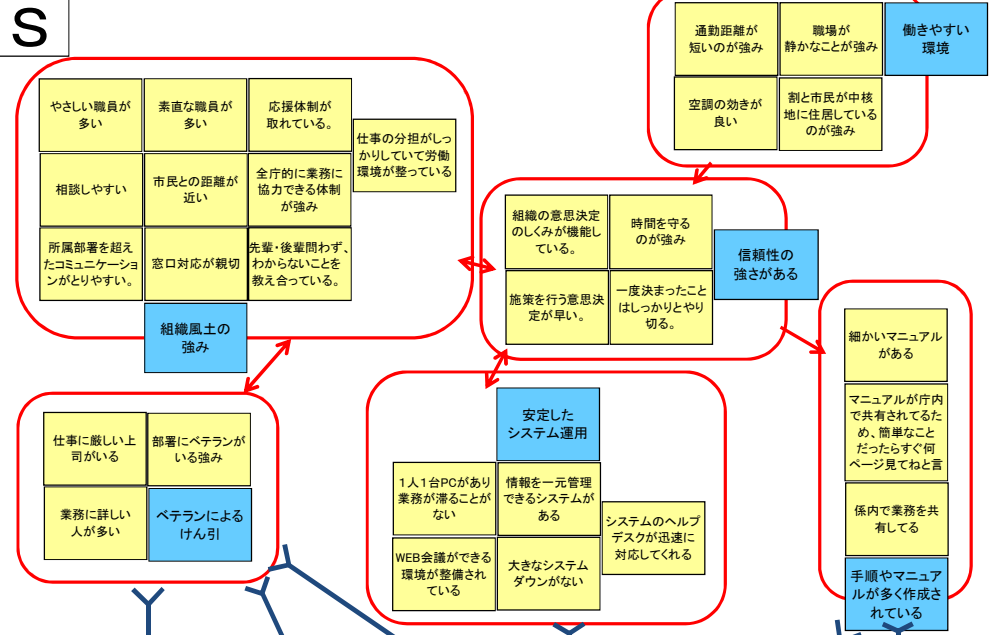
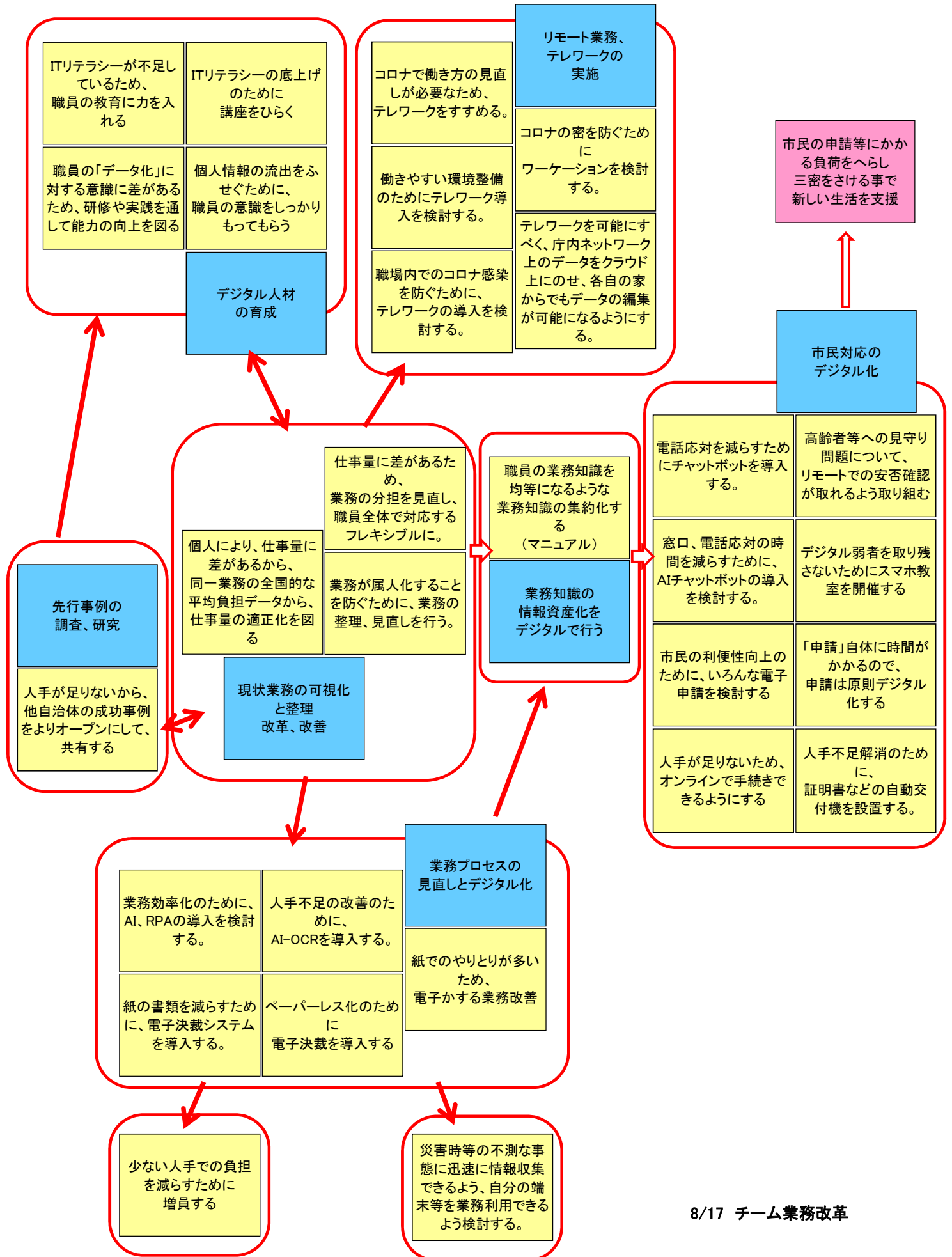


SWOT分析シート

テーマ: チーム業務改革 日付: 2021/8/17

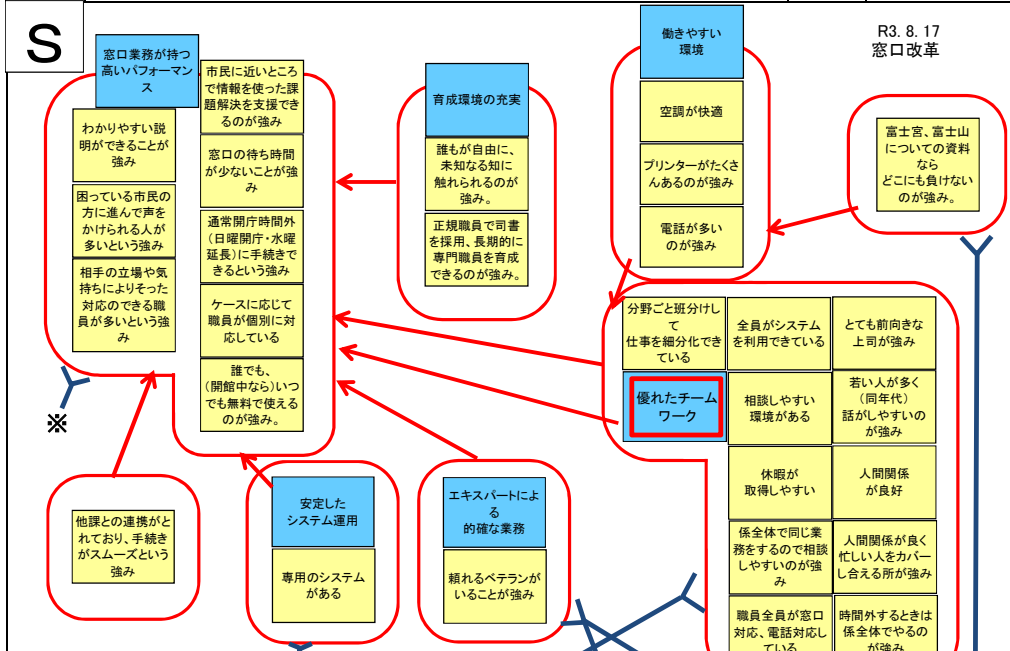
日付: 2021/8/17



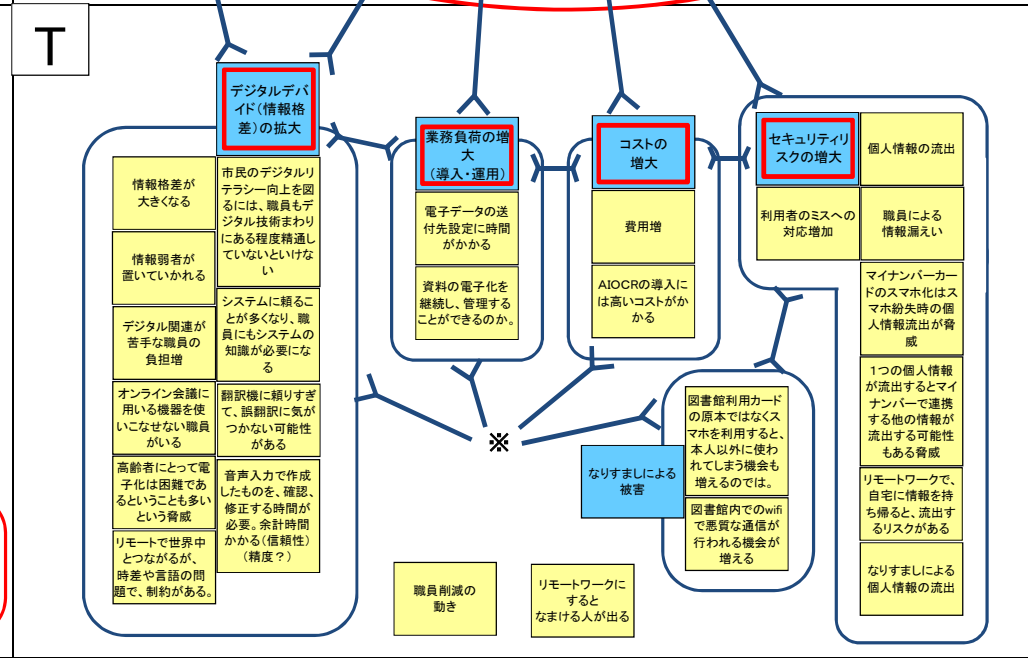
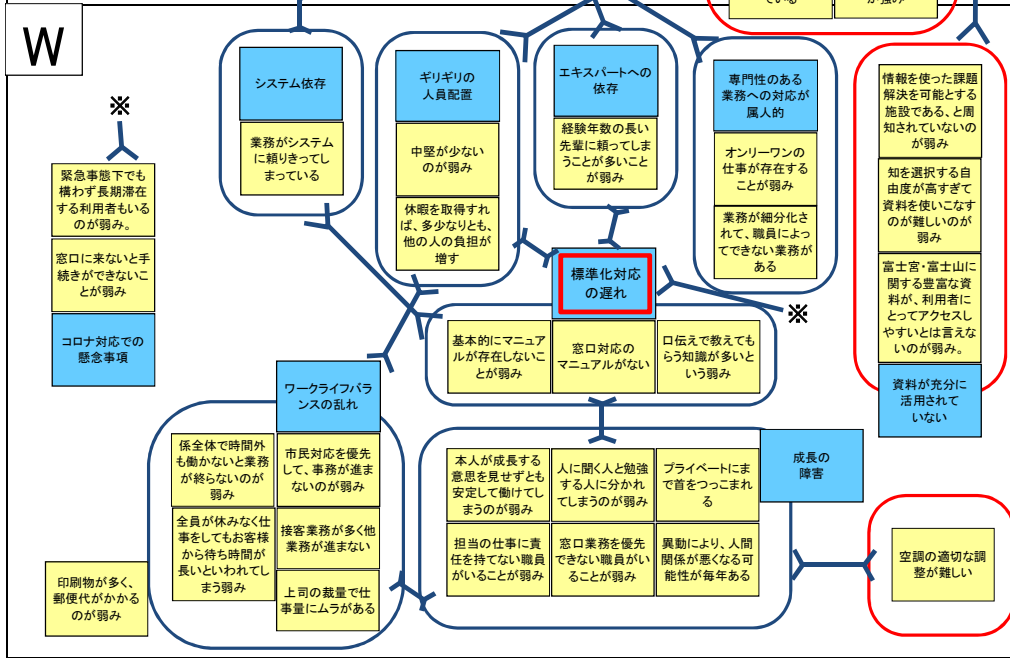
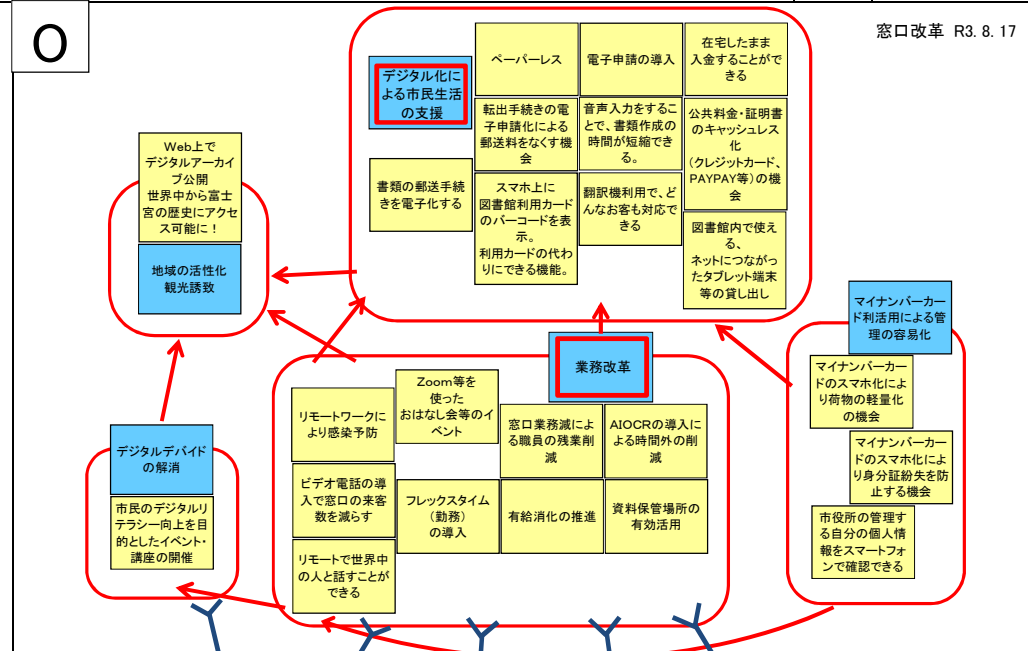


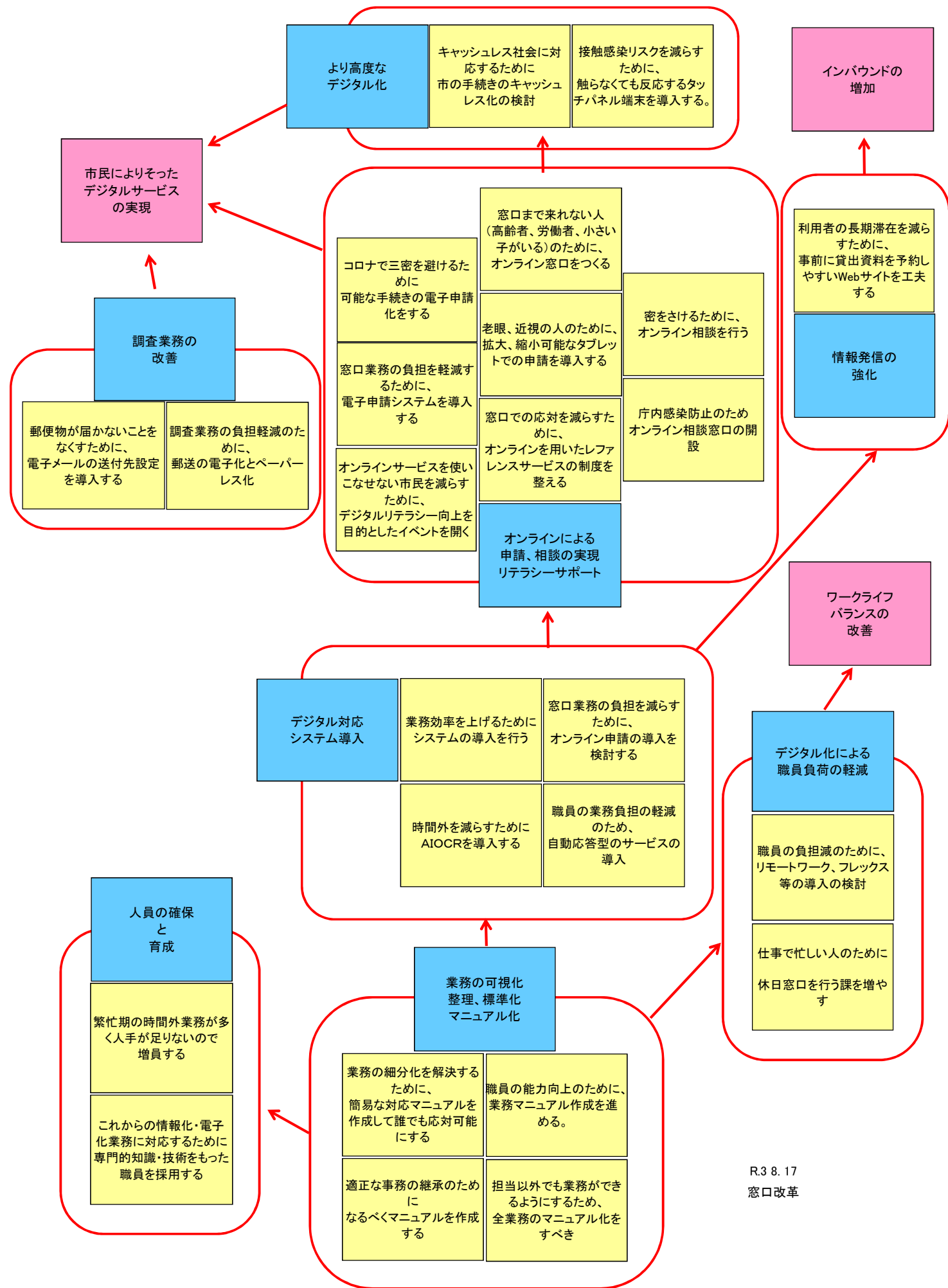
SWOT分析シート

テーマ: 窓口改革 日付: 2021/8/17



日付: 2021/8/17

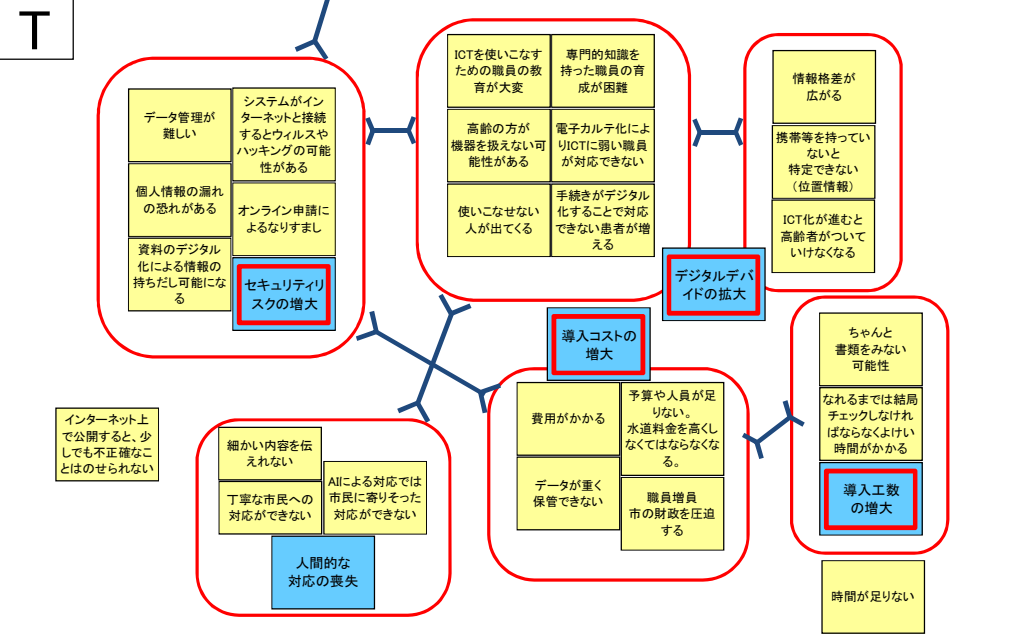
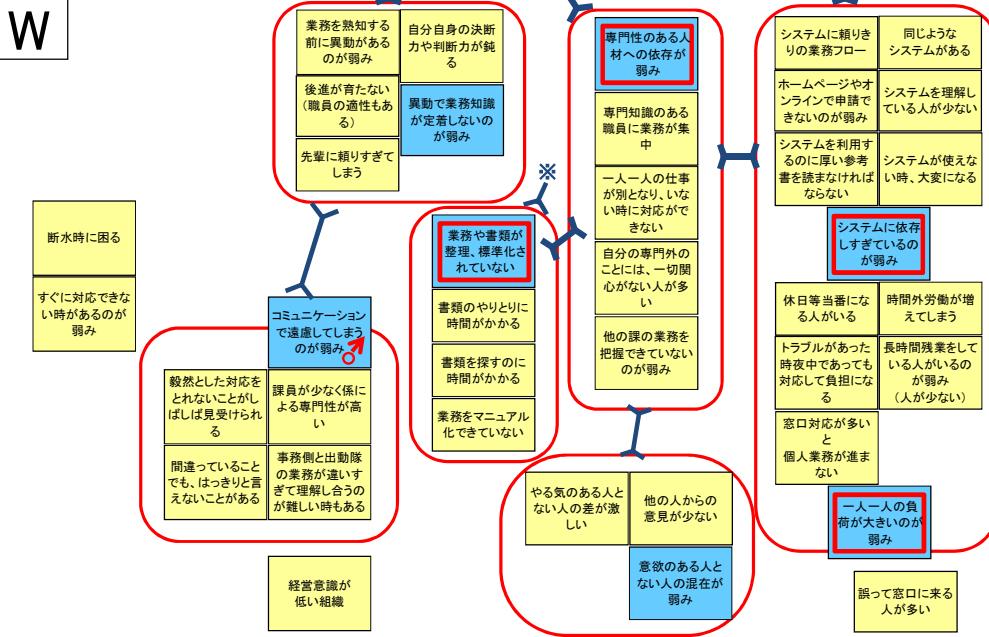
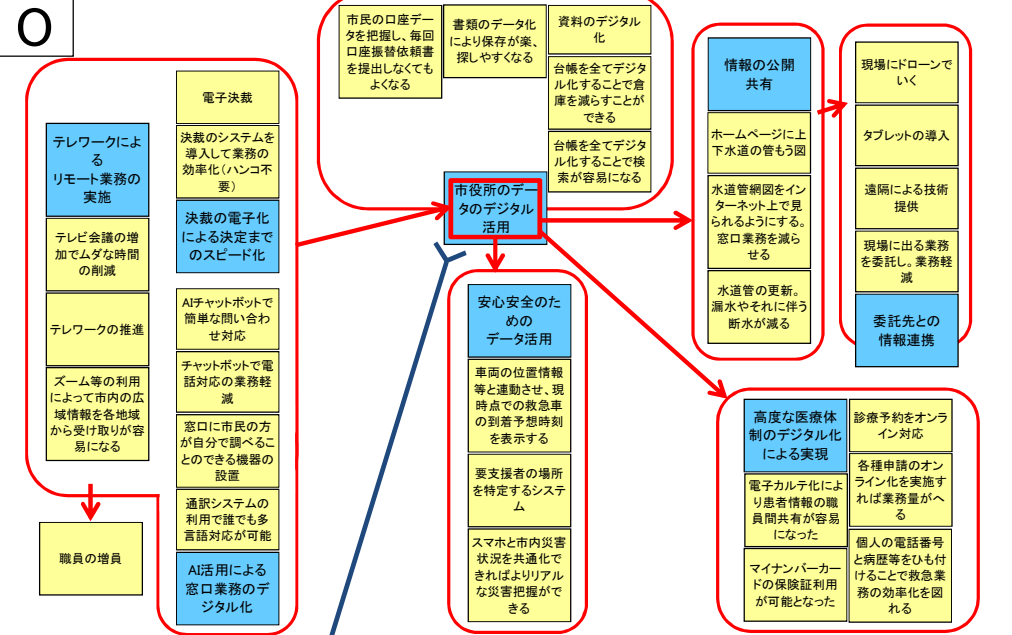
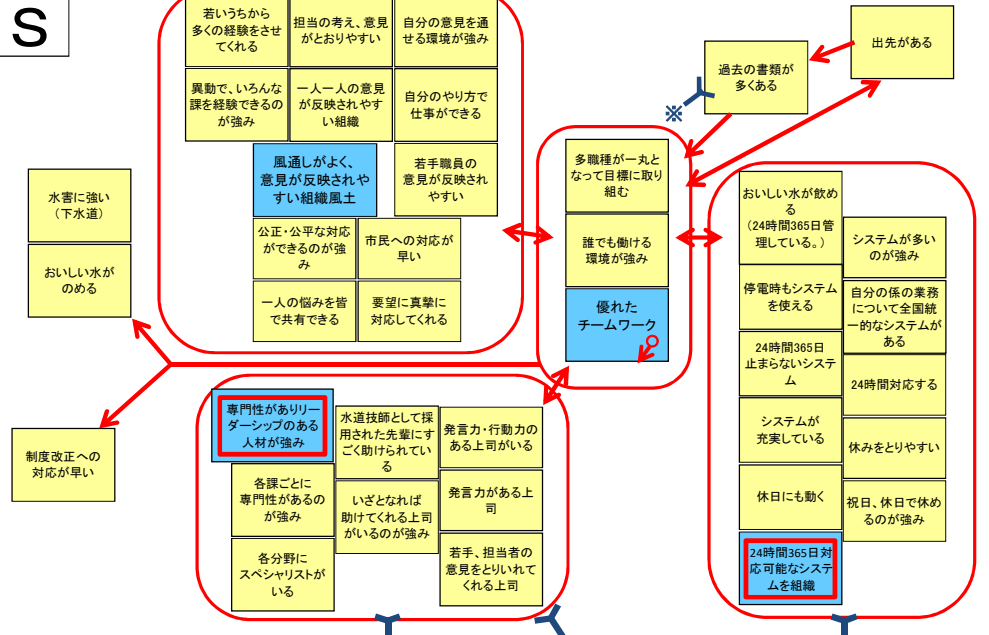




SWOT分析シート

テーマ: 市民生活 日付: 2021/8/17

日付: 2021/8/17



業務の効率化と  
住民サービスの向上をデジタルで実現

情報の共有化  
コロナで移動はなるべく避けたいが県外から調査に来る→開示できるものはオンラインで見れるようにする  
常においしい水が飲めて当たり前と思われている→HP上に、市内の水道管の老朽化情報を公開する。いづどこで断水が起きるかわからない

現場に来る業務を軽減するためにドローンに行かせる  
避難所での情報収集が不便のため、各避難所に電子機器の設置  
同報無線がきこえない家庭が多いため、スマホの活用や全世界帯ヘラジオ等の配布

周りに頼りすぎてしまう→知識を増やし、判断力をつける  
職員のやる気の差→責任をもっと持たせるとともに、明確化する給料に評価をもうける  
毅然とした対応をとれない→研修さらにはテストを行い、法律や権限の範囲をたたきこむ  
システム理解(財務会計しかり)→研修を形だけでなくしっかりやる

時季により忙しさに差がある→デジタル化の推進  
残業が多い人がいる→業務の分担を見直す  
特定の職員に業務が集中→各職員の適性を考えて人員配置  
人員が足りないから→人を増やすべき  
専門的人材の不足→専門職の採用  
人員不足のため窓口業務のセルフ化(自分で機器を使って調べることができることは自分でしてもらう)

窓口・電話対応していると仕事が中断する→AIチャットロボット、接客用ロボットで問合せに対応する  
窓口業務を軽減するために、AIチャットボットを利用する  
窓口業務に時間を割かれる→オンラインで対応できるようにする  
申請率を上げるためにオンライン申請を利用する  
災害時のシステムがいくつかあり、使いこなせていないため、全自治体のシステムの統一化

マニュアルを元に  
人材育成  
意識付・手順教育

研修や講習会での三密→集まって開催する必要のないものは全てオンライン会議にする

書類を探すのに時間がかかる→過去の紙の書類もすべてデータ化し簡単に探せるようにする  
ペーパーレス化するために電子決裁を利用する

職員によって対応の差が出ないように全ての業務もマニュアル化して共有する  
システム停止時に対応できない→停止すること前提の業務フローの作成  
長年現場にいた人が異動・退職してしまう→遠隔において視覚等で外部も含めて技術提供をうける

システム要件の整理

書類・データの整理

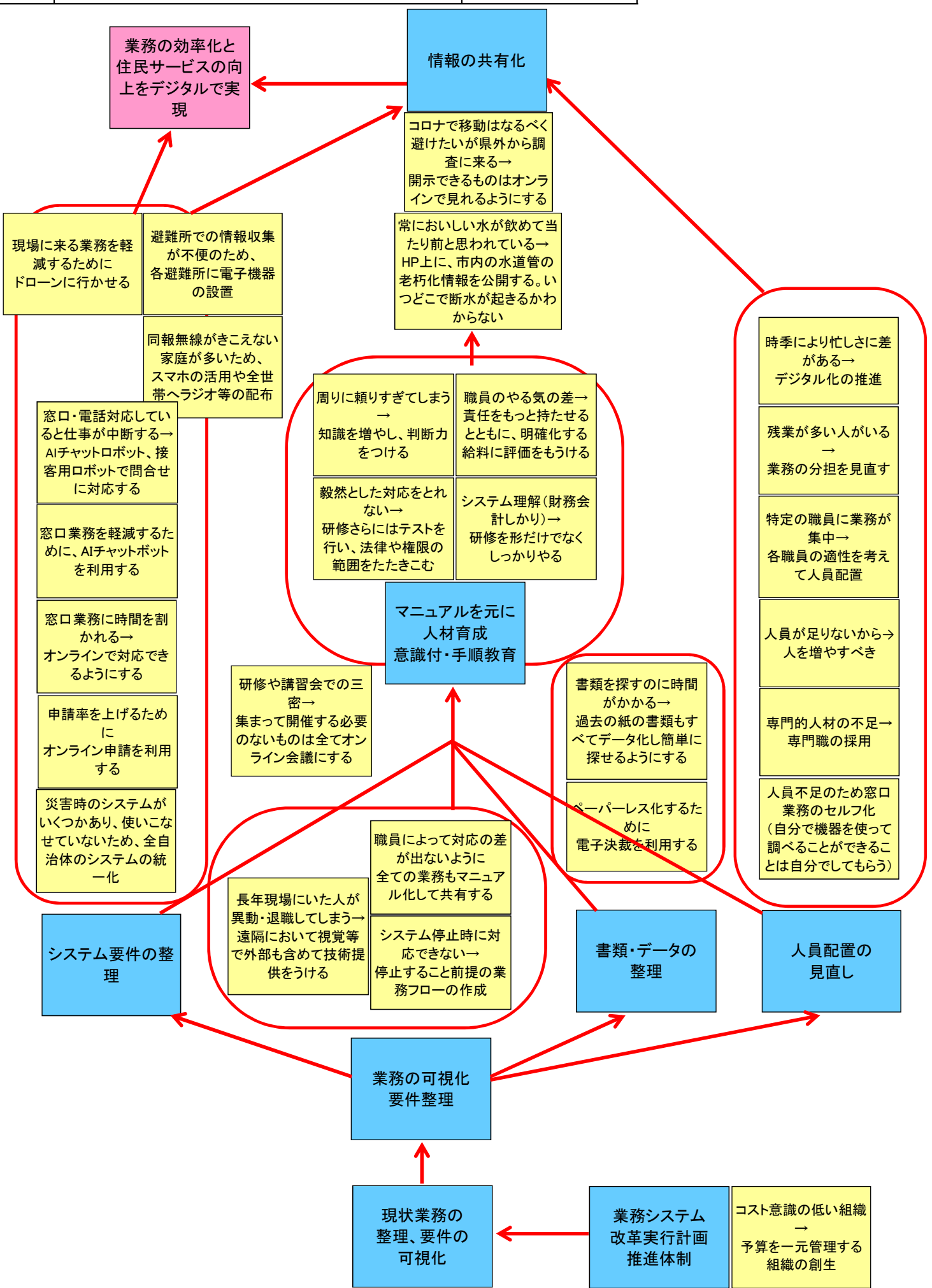
人員配置の見直し

業務の可視化  
要件整理

現状業務の整理、要件の可視化

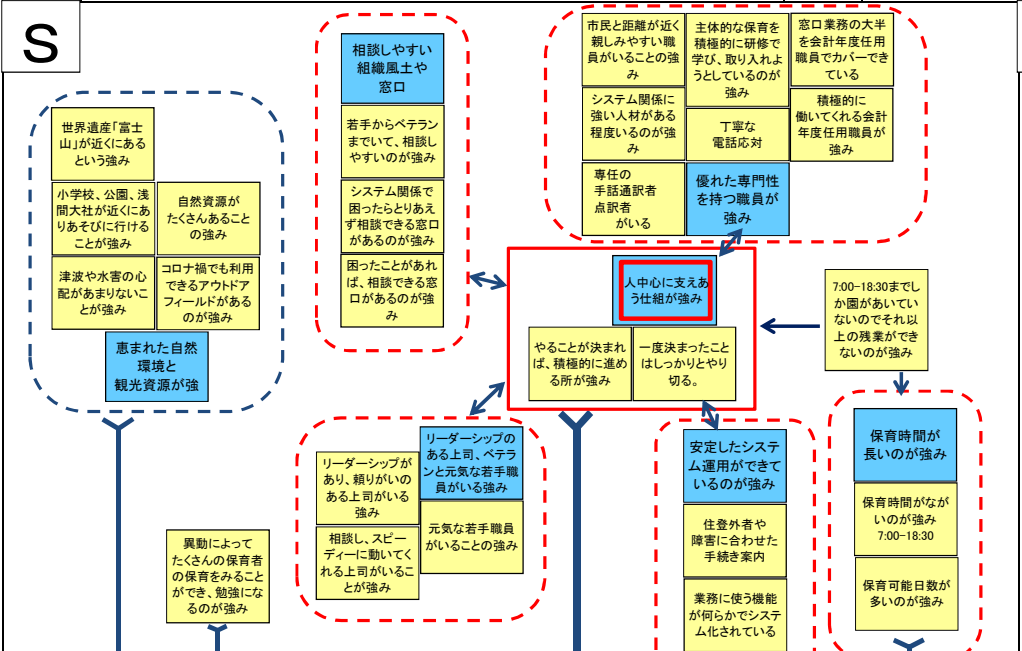
業務システム改革実行計画推進体制

コスト意識の低い組織→予算を一元管理する組織の創生

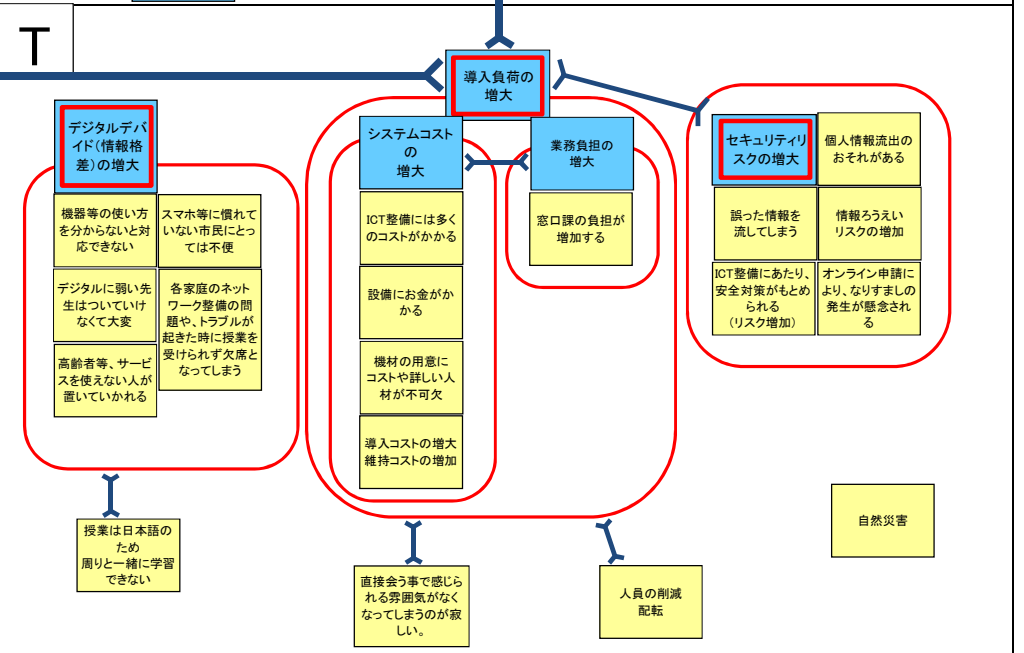
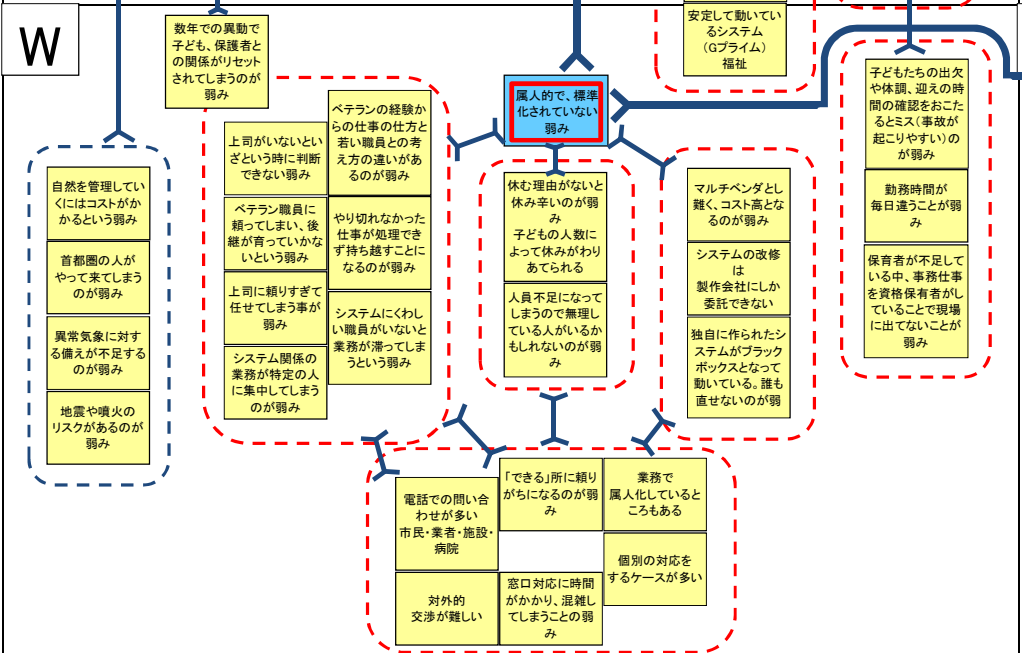
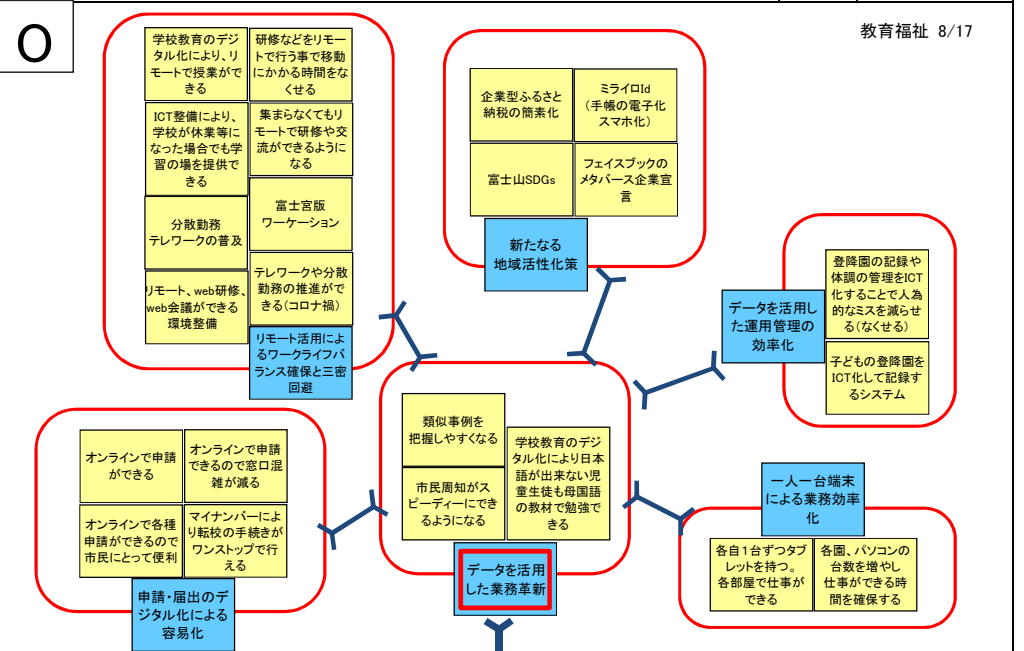


SWOT分析シート

テーマ: 教育福祉 日付: 2021/8/17



**O (Opportunities)** 教育福祉 8/17



市民生活を  
支えるデジタル化  
の実現

保護者との  
情報共有

おたよりや、毎日の様子を  
保護者と共有するために  
保護者のスマホに写真つ  
きで配信していく。

ICTによる  
業務改善の  
実現

密をさけ、又、移動にかか る時間をなくすため 可能な会議をリモートにし ていく。	勤務時間内に効率よく仕 事をすすめられるように、 各園、パソコンやタブレッ トの台数を増やす。
分散勤務で職員が減るこ とに対応するため 窓口に端末を置いて リモートで対応する。	仕事を効率的に行うため に 1人1台タブレットを持ち、 各クラスで仕事が行える ようにする。
市もテレワークができる様 に インフラ整備をする	市民、各団体とリモート会 議ができるように 各公共施設のインフラ整 備をする。

窓口の混雑を減らすため、  
オンライン申請ができるよ  
うに検討する  
(幅広い分野で)

オンライン申請の  
システムがバラツかない  
よう  
LINEでのオンライン申請  
を検討する

オンライン  
申請の実現

窓口にコロナウィルス感  
染者が来てクラスター発  
生することを避けるため  
庁舎入口で自動で検温で  
きるようにする。

オンライン申請を定着させ  
るために、  
高齢者etcの利用サポー  
トを検討する

窓口問い合わせ対応の  
デジタルによる自動化

窓口対応の時間を減らす  
ために  
AIチャットボットを導入す  
る

類似の問い合わせに対応  
する時間を減らすために、  
botを利用する

電話対応で業務が停止し  
てしまうことを避けるため、  
コールセンターの導入を  
検討する

窓口対応に時間がかかる  
ため(電話含む)  
チャットボットの導入を  
検討する。

ICTによる  
業務改善の  
検討

保育士資格保有者が現場  
に出て保育できるように、  
ICT化を検討する。

登降園児の確認のミス  
をなくすために  
ICT化する

業務の標準化教育、  
マニュアル化の推進

人数が少なく1人の業務  
量が多くなるのを防ぐため  
に  
無駄な業務を洗い出し、  
簡易化する。役割分担見  
直し

属人化を防ぐため  
課内での勉強会を検討す  
る。  
(分散勤務にも有効?)

担任保育者が子どもから  
はなれた時間に書類等か  
けるよう、  
資格がなくてもできる仕事  
はまかせられるようにする

多くの職員のシステムに  
関する知識を増やすため  
に  
操作方法やQ&Aをまとめ  
たマニュアルを作成する

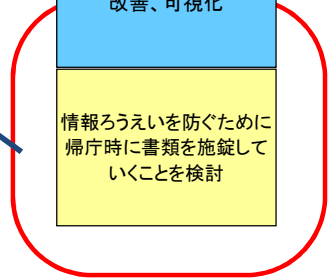
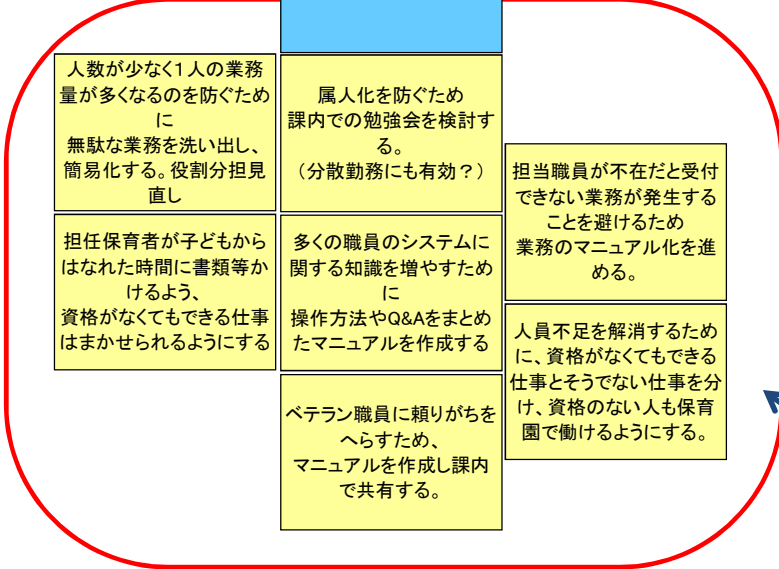
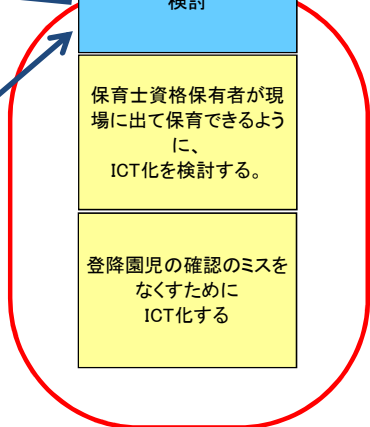
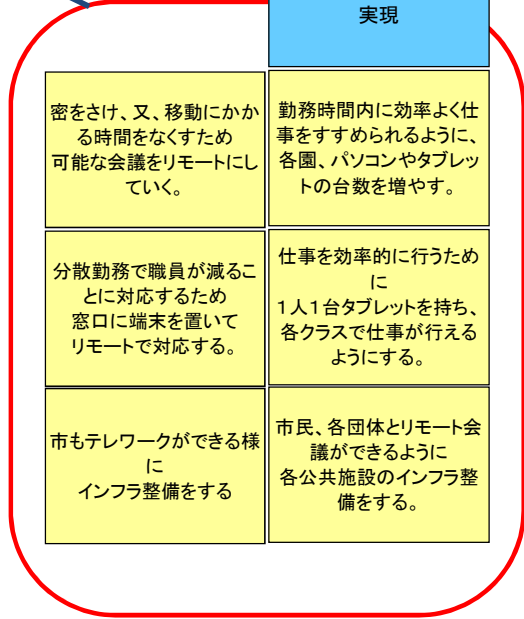
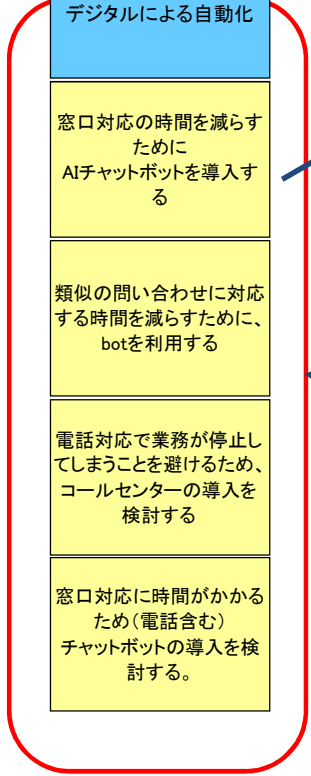
ベテラン職員に頼りがちを  
へらすため、  
マニュアルを作成し課内  
で共有する。

担当職員が不在だと受付  
できない業務が発生する  
ことを避けるため  
業務のマニュアル化を進  
める。

人員不足を解消するため  
に、資格がなくてもできる  
仕事とそうでない仕事を  
分け、資格のない人も保育  
園で働けるようにする。

現状業務整理  
改善、可視化

情報ろえいを防ぐために  
帰庁時に書類を施錠して  
いくことを検討



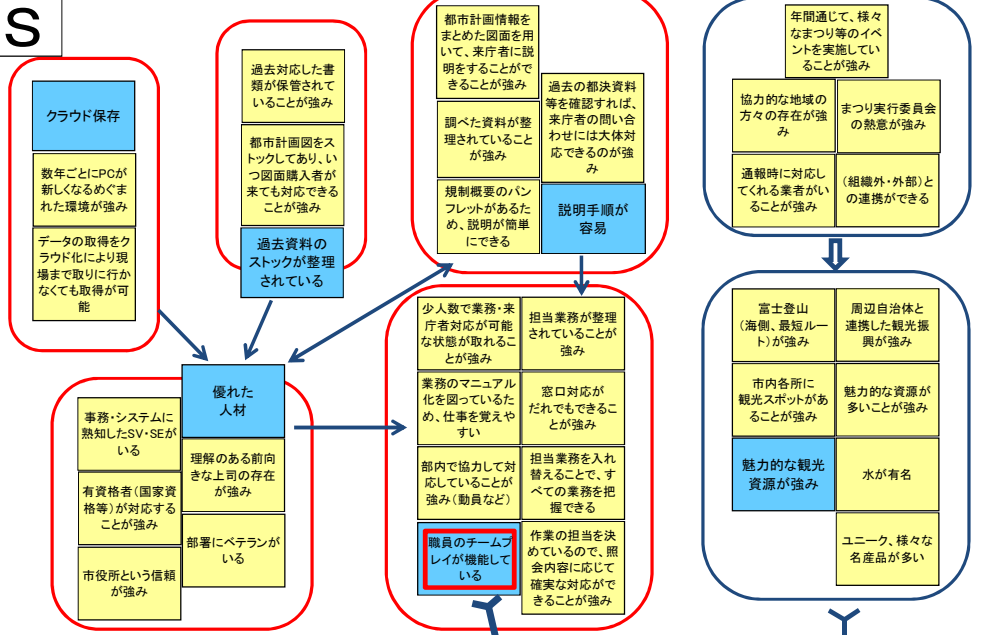


SWOT分析シート

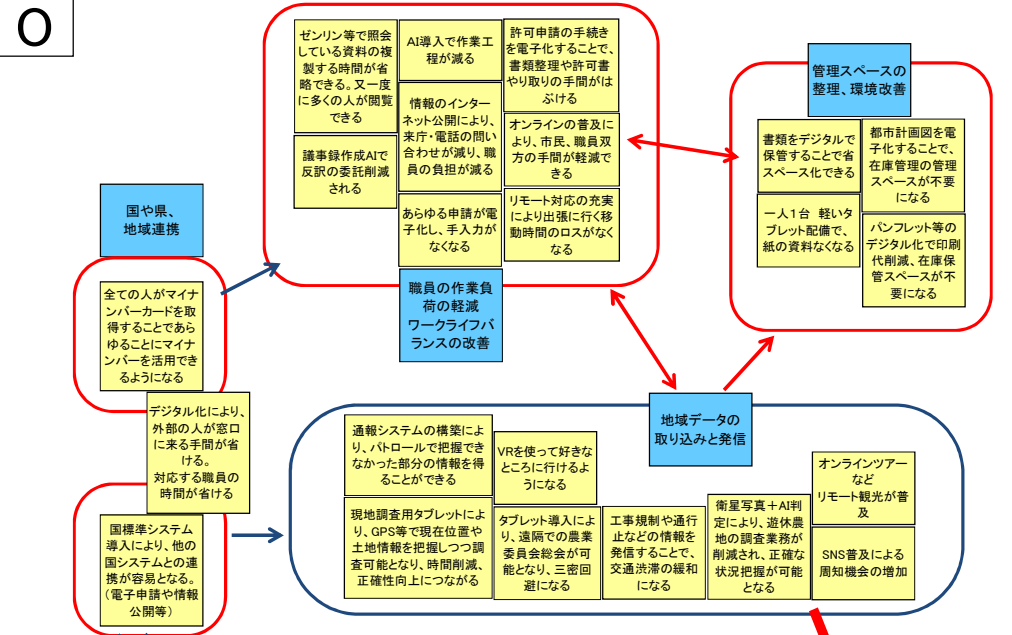
テーマ: 都市産業 日付: 2021/8/17

日付: 2021/8/17

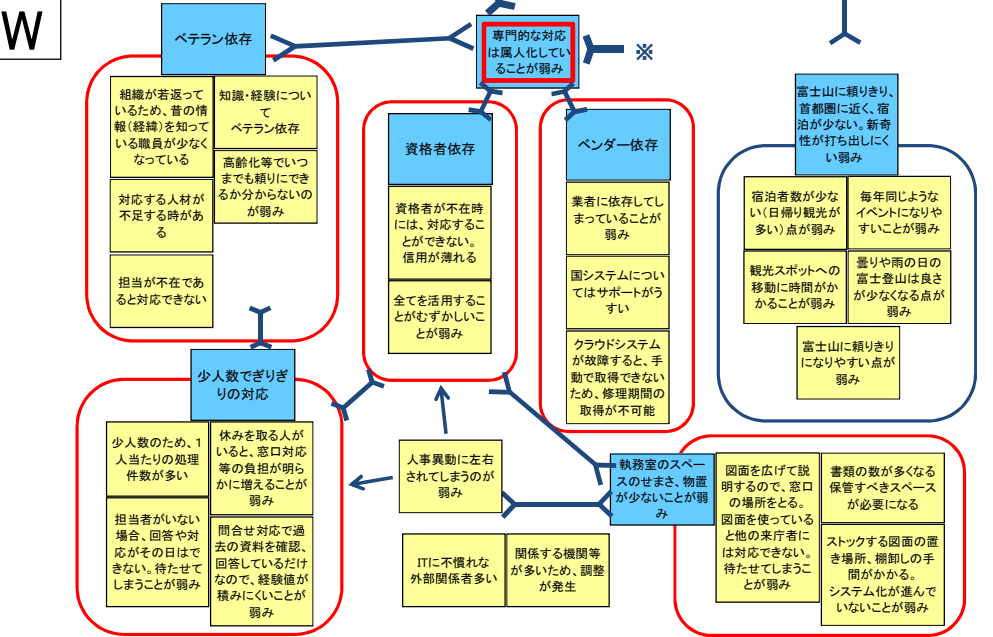
S



O



W



T

